第16回信州少年軟式大会

１　日時　　令和元年　7月20日(土)　7月21日(日)（予備日7月27日(土)）
２　競技会場　　犀川第２緑地　野球グラウンド
３　参加チーム　　新人戦の部（１，２年生のみ）

４　参加資格　　①　中学生で構成されたチーム（シニアリーグ公式大会登録者は登録することが出来ない。)、又は事務局が特に認めたチーム。

５　競技方法　　①　トーナメント方式とする。
（試合時間１時間３０分）
②　試合は７回とし、５回７点差の場合はコールドゲームとする。
また、１時間３０分以降は新しいイニングには入らない。
決められた回数、時間内で勝敗の決しない時は、特別延長で勝敗を決める。
③　特別延長は１イニング行い、（ノーアウト満塁､打順は前イニングの打順を継続　例：前イニングが８番までで終了。延長は9番から、ランナーは三塁に6番、二塁に7番、一塁に8番とし、最終メンバーで同一の条件）進行する。（最大2イニング）同点により決着が付かない場合は、最終守備メンバー９人の抽選により決定する。
６　組合せ　　実行委員会の責任抽選とする。
７　その他　　①　選手の二重申込みは、両チームとも出場停止とする。
②　ベンチの入場者は登録された監督・選手のほか代表者２名とする。
③　ベンチは組合せの若い番号が１塁側とする。

④　試合開始予定時刻１５分前に会場に集合しメンバー表を交換する。連続試合の場合、前の試合終了後、速やかに、メンバー表交換する。

⑤　監督、コーチは次の場合を除きベンチから出てはいけない。
選手交代、又はタイムを求め、そのタイムが審判員に認められた場合。審判員から招致を受けた場合。尚、抗議できるのは監督、キャプテンのみとする。但しルールの確認行為のみとする。

⑥　投本間１８．４４ｍ、塁間２７．４３ｍ。

⑦　ヘルメット・レガース・プロテクター・マスク・バットは全日本軟式野球連盟公認のものを使用し、打者・走者・次打者・ベースコーチ（２人）はヘルメットを、キャッチャーはレガース・プロテクター・ヘルメット・マスクを着用すること。
（ファールカップは自由とする。）

⑧　雷が発生した場合は、主審、グラウンド責任チーム、本部の判断により試合を中断する。

⑨　第一日目の勝者チームは、第二日目の閉会式の際、プラカードを使用するので持参する。（開会式は行わない）

⑩　グラウンド内外を問わず、万が一病気負傷などがあった場合、主催者はその責任を負わない。よって、スポーツ損害共済（保険）等には各チームで責任持って加入するものとする。

⑪　雨天の場合の試合続行可否については、当日午前５時００分の時点で決定する
（緊急連絡先　０９０－１８６５－５６７０　松永　まで）。

⑫　参加チームの中で、グラウンド責任チームを予めお願い致しますが、他のチームも積極的に協力してください。

⑬　監督会議は、犀川第２緑地　野球Ｂグランド本部前で、７月２０日（土）午前７時４０分から行う。

⑭　２日目の勝ち上がりチームの責任者は、大会１日目終了後、大会本部にて２日目のスケジュール確認を実施しますので、必ず集合してください。（犀川第２Ｂグラウンド）

⑮　試合球はマルエスＭ号とする。各チーム２個ご用意下さい。

各グラウンドの審判割り

・別紙トーナメント表に記載

グラウンド当番

・　組み合わせ決定後、大会実行委委員会から競技会場に近い参加校（ﾁｰﾑ）に依頼させていただきますので、ご協力をお願い致します。
出場チームは、時間、マナー等を遵守し、グラウンド責任チームにご協力の上、試合進行をお願いします。

参加費

・　第一日目（７月２０日(土)）の午前７時３０分から、大会本部（犀川第二Ｂグラウンド）で参加費（１チーム 3,000 円）を集めますので、よろしくお願い致します。